

ピノ & アチェロ 1月号



Contents
P1 ごあいさつ
P2 今月の行事予定 来月の行事予定
P2 お誕生児紹介
P3 今月のお知らせ
P4 クラス目標
P4 給食だより
ピノ保育園 連絡先



新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

2017年の「今年の漢字」の発表が、12月12日(火)に発表されました。この12月12日は、「いいじいちじ」と読み、毎年「いい字」を少なくとも「一字」は覚えて欲しいという願いが込められているそうです。毎年、京都の清水寺で発表されるのは、日本漢字能力検定協会が京都にあるからなのでしょう。「今年の漢字」は、その年の一年を振り返り、次の年の幸せを願う目的で清水寺に奉納されるとの事です。様々な憶測が行きかう中選ばれたのは、「北」。理由としては、北朝鮮のミサイル発射や核実験の強行による情勢不安、九州北部の豪雨、北海道産じゃがいもの不作、北海道日本ハムの大谷翔平選手や清宮幸太郎選手の活躍と話題性、北島三郎さんの所有する競馬キタサンブラックの活躍などがあげられています。巷では、なぜ?という声や嫌だという声もあるようですが、皆さんはどの様に感じられましたか?2018年が、皆様にとって良い年となります様願っております。

さて、1月もピノ保育園は楽しい事がいっぱいです。七草粥から始まり、餅つき大会、鏡開きの日はお雑煮を食べる予定です。1月後半には、1年の集大成である作品展が行われます。楽しみながら子ども達と創りあげる世界を楽しんで下さい。また、恒例の獅子舞もやってきます。獅子舞が怖くて、泣いてしまうお子さんもいますが、その意味や由来について少し、お話させていただきます。

獅子舞には、悪魔祓い、飢餓や疫病を追い払う意味が込められています。獅子舞は、インドから中国へ。中国から日本へ伝わったと言われています。獅子とは、ライオンの事で、インドの遊牧民族が力の強いライオンを霊獣・神として崇めるようになり、ライオンを模した舞を踊るようになったものが獅子舞の原型と考えられています。日本に伝わったのは、室町時代。伊勢の国(三重県)で、お正月に獅子舞を舞ったのが始まりと言われています。その後、江戸時代に、「江戸大神楽師」「伊勢大神楽師」と言われる団体が、獅子舞を舞いながら、全国を悪魔祓いして回った事で、日本各地に広まりました。大きく分けて2つの系統があり、2人以上で一匹の獅子を演じる「伎楽系(ぎがくけい)」と1人で一匹を演じる「風流系(ふうりゅうけい)」があります。ピノに来て下さる獅子舞は、風流系です。獅子舞が人の頭を噛む事によって、その人に着いた邪気を食べてくれると言われています。子どもの場合は、厄除けの効果が強くなるとも言われており、学力向上や無病息災、健やかな成長にご利益があると言われています。そして、初詣に獅子舞に頭を噛まれると、魔除けになり、一年をより良く過ごす事ができると信じられています。また、語呂合わせで「獅子が噛みつく」と神が付く」という縁起担ぎの意味もあるという事です。悪魔祓いや疫病は、勿論のこと、より良い一年を過ごし、お子様方の健やかな成長を願い、今年も獅子舞を楽しみます。

子育て支援通信「ピノ&アチェロ」平成30年1月号

発行日 : 平成30年1月4日(月)	園からのメッセージ・毎月の行事・お誕生児の紹介
発行所 : 社会福祉法人大樹会ピノ保育園	クラス目標・給食便り・行事の様子等、保育情報を
住所 : 伊奈町小室字丸山1027-2	お知らせしています。
電話 : 048-720-4152	FAX : 048-812-4509

1月行事予定

- 9日(水) 新年餅つき大会
- 10日(水) 体操教室(4,5歳児)
※3歳児は、16日
- 11日(木) 絵画造形教室(原田先生)
- 17日(木) お誕生会
- 22日(月) 獅子舞
- 23日(火) 避難訓練
- 26日(金)~29日(月) 作品展
※保育参加0歳児、1歳児



★毎月第三水曜日の予定で全園児がホールに集い誕生児をお祝いします。

★誕生会での出し物は職員が工夫を凝らし、良い文化を伝える機会にします。

★ご本人の誕生日当日は今年度は、ミッフィーの誕生日絵本をメッセージ付きでプレゼントさせていただきます。

★クラスでは一ヶ月間お誕生カードを飾ります。

★誕生祝会は栄養士さん手作りの特別献立とおやつにケーキが各クラス毎に届けられます。



2月行事予定

- 2日(金) 節分の日集会
- 17日(土) 子ども劇場(0,1,2歳児)
- 21日(水) お誕生会
- 22日(木) 絵画造形
- 27日(火) 体操教室(4,5歳児)
※3歳児は、20日
5歳児保護者会(16時~)
- 28日(水) 0歳児保護者会
※保育参加0歳児
※避難訓練(抜き打ち)



0,1,2歳児の子ども劇場の為2月17日(土)は、3,4,5歳児のお子様は、家庭保育協力日となっておりますので、ご理解とご協力の程宜しくお願い致します。

**1月のお誕生日
おめでとうございます**

<人気メニュー~鶏ごぼうおにぎり~>

<材料> (2合分)

- 米 2合(300g) 押し麦 20g
- 鶏ひき肉 30g ごぼう(みじん切り) 30g
- 人参(みじん切り) 20g ごま油 1.5g
- A {醤油 2g 砂糖 2.4g 酒 2g}

<作り方>

- ①ごま油で鶏ひき肉を炒め、粗熱をとる
- ②研いだお米に規定量の水を加えAを入れよく混ぜる。
- ③お米を平らにして、押し麦
 - ①、ごぼう、人参を広げて炊飯する。

※押し麦は、もちもち感を出すために入れてあります。なくても大丈夫です。



12月の職員の出し物は、コップで奏でる演奏会でした。コップに水を入れて音階に並べ、「赤鼻のトナカイ」「シングルベル」曲当てクイズなど、グラスで奏でる何とも言えぬ澄んだ音に！皆聞き入っていました。



♡3, 4, 5 歳児が子ども劇場を行いました。♡

0, 1, 2, 歳児の保護者の皆様には、家庭保育のご協力を頂きましてありがとうございました。お陰様で、盛大に行うことが出来ました。お休みするお子様もいなく、全員が参加することが出来ました。例年になく沢山の方にご来場いただき、狭く窮屈にもかかわらずご協力頂き、沢山の拍手を子ども達に送って頂きましてありがとうございました。子ども達は、沢山のお客様に驚く中、緊張感も高まっていたようです。オープニングは、手話で世界中の子ども達がを行いました。すぐに覚えてしまい楽しんで、3クラス一緒に行うことが出来ました。毎日コツコツと練習を重ねていたすいか組さんの合唱や合奏は、皆自信に満ち溢れ、とても素晴らしい発表となりました。ちょっと難しい事に目標を持って挑戦することで、子ども達は、どんどん吸収し伸びていく姿を目の当たりにしました。3歳児さんのかわいらしい「魔女のほうき」の劇は、生き生きとそれぞれの役になりきっていました。4歳児さんの「おしゃべりなたまごやき」は、ミュージカルのように歌って踊っての劇で、練習の時の他のクラスのお友達が、見ながら一緒に踊っている姿をよく見かけました。愛情のこもった衣装に身を包み頑張っていました。そして、5歳児さんの「泣いた赤鬼」は、長いセリフにもかかわらず、それぞれがしっかりと役になりきって感情豊かに演じてくれました。終わったあとの子ども達の達成感、ひとしおで、やり切ったという思いにかられ、泣いているお友達もいるほどでした。練習通り上手くできなかったお子様もいたことと思いますが、クラス皆で頑張ってきた経験は、必ず一人ひとりの成長の糧となった事でしょう。保護者の皆様には、沢山の暖かいご感想を寄せて頂きまして、ありがとうございました。お子様の成長を我々も、共有できたことを大変嬉しく感じ、大変励みになりました。

♡クリスマス会を行いました♡

今年のクリスマスの飾りは、0歳児、2歳児、5歳児さんがツリーを。1歳児さんは、リースを。4歳児さんは、ユニークなサンタクロースのオーナメントを。3歳児さんは、毛糸をトイレットペーパーの芯にクルクル巻いて、可愛いサンタクロースや雪だるま、トナカイが出来上がりました。子ども達もウキウキ楽しみにしていたクリスマス会。まずは、サンタさんからの手紙を紹介！ジングルベルを皆で歌い、気持ちも盛り上がったところで、職員のちょっと変わったおおきなカブの劇を行いました。子ども達は、一生懸命先生方を「かんぱれ〜」と「うんとこしょ」「どっこいしょ」と声を掛けて応援してくれました。やっとこさっとこ抜けたカブに大喜び！そこへ、サンタさんが登場しました。サンタさんへの質問は、「どこからきたの？」「どこの空をいつも飛んでるの？」「好きな食べ物は？」「好きな動物は？」と尋ねていました。なんと答えてくれたかは、子ども達に聞いて下さい！今年のプレゼントは、先生方手作りのマスク！これから流行するであろう、風邪予防に、お役立ていただけたらと思います。幼児クラスでは、クッキング保育もありますので、使って頂けたら嬉しいです。また、各クラスには、パズルやブロック、粘土などが配られました。室内遊びが充実することを願って……。そして給食は、クリスマス特別メニュー！冬至と重なっていたので、甘ーいかぼちゃのポタージュスープができました。おやつには、クリスマス仕様の可愛いケーキが！いちごがサンタさんに変身し、子ども達も大喜びでした。来年もまた、サンタさんが子ども達のもとに来てくれますように！

そして、もう一つ素敵なプレゼントを頂きました。伊奈の里に通っていらっしゃるおばあちゃんの牛久さんが、子ども達全員に、ニット帽を編んでプレゼントして下さいました。「可愛い〜」と子ども達も大喜びで、早速被って帰るお子様もいて、後程お礼のお手紙と一緒に、子ども達の様子をお伝えしたいと思います。手作りの温もりが伝わる嬉しいプレゼントでした。



♡ピアノのコンサートがありました♡

今年ラストを飾る行事は、素敵なピアノコンサート！エレクトリカルパレードから始まり、「夢をかなえてドラエモン」「ミッキーマウスマーチ」「エピカニックス」「サザエさん」「ちびまる子ちゃん」「ジングルベル」「あわてんぼうのサンタクロース」と盛りだくさんで、子ども達は、終始歌ったり踊ったり、楽しいひと時を過ごしました質問コーナーでは、「ピアノには、どんな色があるのか？」と年長組さんが質問し「茶色、透明、白、黒」と聞くと「へえ〜」と感心するやら驚くやら。最後に、お礼に各クラスでクリスマスの飾り一つずつ作ってプレゼント。お姉さん達も、楽しかったと喜んで下さいました。来年も来て下さるといいですね！



＜1月のクラス目標＞

- 0歳児 ・冬の自然の発見を楽しみ、日本の伝統的文化に触れる。
・生活や遊びの中で保育者と言葉のやり取りを楽しむ。
- 1歳児 ・正月の雰囲気を楽しみ、ごっこ遊びや見立て遊び等を通して、友達との関わりを深める。
・冬の自然に触れながら、元気に体を動かす事を楽しむ。
- 2歳児 ・保育者と安定した関係の中で、身の周りの事を自分で行おうとする。
・言葉のやり取りやごっこ遊びを通して、友達の関わりを楽しむ。
・冬の自然を感じながら、戸外遊びや探索を楽しむ。
- 3歳児 ・簡単なルールのある遊びや正月遊びを楽しむ。
・冬の衛生や環境に留意し、一人ひとりが快適に過ごせるようにする。
- 4歳児 ・お正月遊びに興味を持ち、友達と一緒に楽しむ。
・寒さに負けず十分に体を動かしいろんな遊びに取り組む。
- 5歳児 ・寒さに負けず、十分に体を動かして、冬のあそびを楽しむ。
・遊びを通して、文字や数への関心を深め、遊びの内容を広げる。
・自分の目標を持ち、考えたり試したり工夫したりして、自分の力を発揮する。



給食だより

～ 七草粥 ～

お正月の終わりに、ご馳走を沢山食べた胃を休め体の調子を整える七草粥の風習があります。七草を作るときに歌を歌う事をご存知ですか？地方によって色々特色があるようです。「七草なすな唐土の鳥が日本の国にわたらぬ先にストントン」わらべうたで、七草の歌（七草なすな、七草ばやし）というものがあります。七草粥を作るときに、春の七草であるセリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロをたたいてからお粥を炊きます。これらをたたいている最中に歌うもので、歌詞は地方・地域によって大きく異なるようです。叩き方は、すりこぎ、火箸等の七具をまな板の上へのせ、包丁の背などで7回たたいてから七草を刻む、七草1種類につき七回ずつ、全部で合計49回刻むなど、地方によってやり方は様々です。新年1月6日の夜に、厄を払うお唱えをしながら七草をリズムカルに叩き、7日の朝に七草を入れたお粥を炊いて、神様に供えてから家族で食べます。その際、その年1年の無病息災と五穀豊穡を祈るものとされています。七草の行事は、農作物を食い荒らす鳥を追い払う「鳥追い」の行事と結びつき、七草を食べると自然界から新たな生命力を得ることが出来る為、寿命が延びると言い伝えられています。七草囃子（ななくさばやし）として歌われている囃子詞には、様々な伝承があり、歌も地方によって違います。山梨県では、「唐土の鳥と日本の鳥と渡る先に、あわせてこわせてバッタバッタ」と歌い、栃木県では、「七草なすな唐土の鳥と日本の鳥と渡らぬうちにすたとんとんとんとん」、宮城県では、「七草ただ七草ただ七草なすなとうどの鳥といなかの鳥と通らぬ先に七草ただ七草ただ七草」と唱えるなど、各地域や地方によって歌詞はバリエーションに富んでいます。いずれも七草を包丁で刻むときに歌う歌です。ピノ保育園では、7日が日曜日なので5日に七草粥をおやつ時間に食べる予定です。